

# 原料費調整制度による単位料金の調整について

平成27年5月29日

【原料費調整制度】により平成27年7月検針分の調整単位料金につきまして、平成27年6月検針分より1立方メートルあたり1.37158円値下げさせていただきます。これにより標準家庭(一般料金)において14立方メートルあたり19円の値下げになります。また、平成27年7月検針分に適用させていただくガス料金につきましては平成27年6月の検針時に配布するお知らせ票にてまえてお知らせいたします。

平成27年7月検針分の料金表です。

(消費税込)

	A料金(円/m <sup>3</sup> )	B料金(円/m <sup>3</sup> )	C料金(円/m <sup>3</sup> )	D料金(円/m <sup>3</sup> )
適用区分	0m <sup>3</sup> ~10m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> ~30m <sup>3</sup>	30m <sup>3</sup> ~80m <sup>3</sup>	80m <sup>3</sup> 以上
基本料金	918.0000	1,771.2000	2,278.8000	6,096.6000
従量料金	383.5958	298.2758	281.3522	233.6270

※従量料金単価は、原料費調整制度により原料費の変動があった場合(毎月)調整されます。

【ガス料金の計算式】

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金} + [\text{ガス使用量} \times \text{従量料金}]$$



早收料金(\*1)

※消費税相当額(8%)を含みます。

※\*1において円未満の端数は切り捨てます。

上記の早收料金は、検針日の翌日から40日以内(早收期間)にお支払いいただく場合の金額となります。40日を過ぎてからお支払いいただく場合は、早收料金を3%割増した金額(遅收料金)となり、その差額(遅收加算額)を翌月以降のガス料金に加算してお支払いいただきます。